

目次

java tomcat 利用の際の注意事項	2
-----------------------------	---

java tomcat を利用する場合以下の点にご注意下さい。
tomcat のバージョンは 10.1 となります。

1

ssh port については 2382 となります

2

tomcat を正常に動作するため、
毎日 午後 6 時前後に不定期で apache を再起動しますので、
ご了承いただけますようお願いします。
上記作業が問題の場合には、VPS/クラウド/専用サーバーの利用をご検討下さいませ。
それでしたら、好きなタイミングで再起動をおこなうことが出来ます。

3

tomcat 利用する場合の初期設置絶対パスディレクトリー
/home2/ユーザー名/ea-podman.d/ea-tomcat101.ユーザー名.01/
ftp や ssh で接続した際の初期設置ディレクトリー

/ea-podman.d/ea-tomcat101. ユーザー名.01/

ユーザー名の部分は設定完了時にお送りしている cpanel のユーザ名となります。

4

tomcat の停止、再起動方法

cpanel 内の詳細>terminal

もしくは ssh から下記のコマンドを実行してください

tomcat 再起動方法

/scripts/ea-podman restart ea-tomcat101. ユーザー名.01	再起動
/scripts/ea-podman status ea-tomcat101. ユーザー名.01	現在の起動状況
/scripts/ea-podman stop ea-tomcat101. ユーザー名.01	停止
/scripts/ea-podman start ea-tomcat101. ユーザー名.01	起動

ユーザー名の部分については 3 にありますとおりお客様によって異なりますので、
ご注意ください。

5

war の展開方法

5-1

ssh から下記のコマンドを実行してください

jar -xvf sample.war

5-2

自動展開の場合

ea-podman.d/ea-tomcat101.****/conf/server.xml を変更する必要があります
下記の設定に変更して、tomcat を再起動してください。

unpackWARs="true" autoDeploy="true"

6

下記にサンプルのファイルがございますので、
テスト等にご利用下さいませ。

<https://tomcat.apache.org/tomcat-11.0-doc/appdev/sample/>

なお記載している port 番号は 8080 ではありません
ご注意下さい

<http://お客様のドメイン/sample>

となります。

注意

ポート番号での接続は共用 JAVA プランにおいて非推奨となっております。
アクセスログ関連、SSL 等、機能が利用出来なくなります

7

tomcat のスクリプト等に接続できない場合、

ea-podman.d/ea-tomcat101.****/conf/server.xml を変更する必要があります
下記の設定に変更して,tomcat を再起動してみてください。

autoDeploy="true" deployOnStartup="true"

8

TOMCAT ポート番号確認方法
当社までご連絡下さいませ。